



学校だより

6月

令和5年5月31日 横浜市立芹が谷南小学校

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/serigayaminami/>

あいさつが素敵なせりなんっ子

副校長 倉島 英治

本校に着任して約2か月が経ちました。日々、子どもたちの登校から授業、中休み、給食、昼休みに下校と日常の様子を見に行くようにしています。その中で、毎日感じることは、「芹が谷南小学校の子どもたちは、あいさつが素晴らしいな～」ということです。いつ、どこで会っても「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」と、元気で気持ちの良い挨拶をしてくれます。着任間もなく、まだ不慣れな私のことを歓迎してくれているように感じ、とても嬉しく思いました。この素敵な挨拶ができる子どもたちを育ててくださった保護者の皆様や地域の皆様に改めて感謝申し上げます。(昔の学校だよりにこのような記事を見つけました。本当にこの通り自分たちから積極的に明るく素敵な挨拶ができています。→)



あかるく
いつでも
さきに
つたえる

さて、ゴールデンウィークも終わり、新型コロナウイルス感染症についても「5類相当」へ移行となりました。先日、教育委員会からのお便りでもお伝えしたように、学校教育活動においては、個人の選択を尊重し、マスクの着用は求めないこととなりました。給食中の黙食もなくなり、今ではどのクラスからも、「お昼の放送」に対する楽しそうな反応や歓声が聞こえてきます。調理実習や水泳学習の本格的な復活、休み時間にマスクなしで走り回るたくさんの児童の姿など、昨年度以上に日常が戻ってきました。



この6月には、4年生～6年生の宿泊体験学習、修学旅行があります。基本的な感染対策は継続しますが、たくさんの経験をする中で、マスクを外したたくさんの笑顔が見られることでしょう。また、今月以降は、気温も湿度も一気に上昇することが予想されます。登下校時や運動時等には熱中症の危険性が高まることから、特に積極的にマスクを外すよう呼びかけます。ご家庭でもお子様にお話いただきますようご理解、ご協力をお願いします。

